

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公開番号】特開 2005-139002 (P2005-139002A)
 【公開日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-021
 【出願番号】特願 2004-312997 (P2004-312997)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 5/00 (2006.01)

H 0 2 K 41/02 (2006.01)

H 0 2 K 41/03 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 5/00 J

H 0 2 K 41/02 C

H 0 2 K 41/03 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 6 月 20 日 (2007.6.20)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 4 9】

本発明の方法によって、有利な形式で、特に電気式のリニア駆動装置の一次側の簡単な製作が達成される。有利にはそのような方法で製作された一次側は、分岐点と、分岐点に配置されたポイントとを備えた搬送系に使用することができる。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 6 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 6 7】

図示したように、レール 3 0 とレール 3 2 との間で電動リニア駆動装置 3 6 の一次側 3 4 が延びており、可動（選択的な呼称として：スライド可能、移動可能または送り可能）の台車 1 4 がレールに支持されている。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 9 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 9 3】

図 1 2、図 1 3 および図 1 4 には、高さに関して部分的にしか巻き掛けられていない巻線コアに関する磁束密度 B のシミュレーションを示した。